

第11回 四大学連合文化講演会

環境・社会・人間における「安全・安心」を探る
—安全で安心の出来る社会—

学術研究の最前線をやさしく解説する

2016 10/28 金 13:00 ~ 16:30
一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

PROGRAM

12:20	開場
13:00~13:10	開会挨拶 一橋大学 学長
13:10~13:20	来賓挨拶 文部科学省 学術機関課長 (予定)
13:20~14:00	「バイオマテリアルによる再生医療」 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授 岸田晶夫
14:00~14:40	「ミクロの取引データからわかるマクロ経済の需要と供給」 一橋大学 経済研究所 教授 阿部修人
14:40~15:00	休憩
15:00~15:40	「宗教が紛争を生み出すとき —南アジアのムスリム・ヒンドゥー教徒の関係から」 東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 准教授 外川昌彦
15:40~16:20	「ナノテクノロジーが拓く未来医療 —体内病院の実現を目指して—」 東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 教授 西山伸宏
16:20~16:30	閉会挨拶 東京外国語大学 学長

講演者紹介



東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授
岸田晶夫 きしだ あきお

1959年生まれ。1988年京都大学大学院工学研究科博士課程単位取得退学後、1989年工学博士。国立循環器病センター研究所室員、鹿児島大学工学部助手、准教授、国立循環器病センター研究所部長を経て、2004年7月より現職。専門は高分子材料、バイオマテリアル、再生医療。

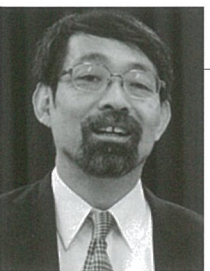
URL <http://www.labonet.info/kishida/>



一橋大学 経済研究所 教授
阿部修人 あべ なおひと

1993年一橋大学経済学部卒、1995年一橋大学大学院修士課程修了後、ブルッキングス研究所研究員を経て2000年エール大学大学院博士課程終了。2000年から一橋大学経済研究所専任講師を経て2011年から現職。主な著作に、『家計 消費の経済分析』(一橋大学経済研究叢書59、2011年)など。

URL <http://www.ier.hit-u.ac.jp/Japanese/faculty/nabe.html>



東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 准教授
外川昌彦 とがわ まさひこ

1964年生まれ。慶應義塾大学文学部卒業、同大学院博士課程修了。カルカッタ大学、北ベンガル大学に留学。博士号、及びPh.D.を取得。日本学術振興会特別研究員、広島大学・大学院国際協力研究科を経て、2016年より現職。専門は、インドやバングラデシュの文化人類学。著書に、『聖者たちの国へ—ベンガル人の宗教文化誌』(NHKブックス)、『宗教に抗する聖者』(世界思想社)、『ヒンドゥー女神と村落社会』(風響社)、など多数。

URL <http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/staff/list1/togawam>



東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 教授
西山伸宏 にしやま のぶひろ

1974年和歌山市生まれ。1996年東京理科大学基礎工学部卒業。2001年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(博士(工学))。米国ユタ大学薬学部博士研究員、東京大学医学部附属病院ティッシュエンジニアリング部助手、東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター助手、講師、准教授を経て、2013年より現職。2007年高分子研究奨励賞、2009年日本DDS学会奨励賞、2012年日本癌学会奨励賞、2016年パーティクルデザイン賞を受賞。専門は、バイオマテリアル、DDS。

URL <http://www.bmw.res.titech.ac.jp>

■定員：500名 (入場無料) ■締切：2016年 10月17日(月) ※定員に達し次第、締切りますのでお早めにお申し込み下さい。

■お申込・お問合せ先

国立大学法人 東京工業大学 すずかけ台地区事務部総務課・研究院事務第1グループ

〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S2-1 TEL: 045-924-5734 FAX: 045-924-5973

E-mail ken.jim1@jim.titech.ac.jp URL <http://www.iir.titech.ac.jp/kouenkai2016/>

※参加ご希望の方は、インターネット又は葉書・FAXにて郵便番号・住所・氏名・年齢・所属先・電話・メールアドレス等を明記し、2016年10月17日(月)必着(先着順)で、上記宛先までお申込下さい。(※定員に達した場合、締切日前にお申込を締切らせていただきます。)

東京医科歯科大学・東京外国語大学・東京工業大学・一橋大学は、2001年3月に四大学連合憲章を結び、真に国際競争に耐える研究教育体制を確立すべく、たゆまぬ努力を続けてまいりました。その努力の一環として、世界最先端の研究を強力に推進してきております。そして、この15年間に世界第1級の研究成果を数多く上げてまいりました。第11回の今回も、学術研究の最前線をわかりやすく解説します。

講演要旨

バイオマテリアルによる再生医療

東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授 岸田晶夫

我が国では細胞を用いた治療を再生医療と位置付けているが、細胞は必要ないというレベルの再生医療も存在する。本講演では、生体組織から細胞を除去した「脱細胞化生体組織」を用いた再生医療について解説する。

宗教が紛争を生み出すとき

—南アジアのムスリム・ヒンドゥー教徒の関係から

東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 准教授

外川昌彦

インドは、仏教が生まれガンディーが非暴力を唱えるなど宗教的なイメージが強いが、他方で、独立運動では宗派暴動が頻発し、インド・パキстанは分離独立、今もテロなどの不安を抱えている。人々の生活に根ざす宗教が逆に紛争の原因ともなる状況を、様々な事例から考える。

ミクロの取引データからわかる

マクロ経済の需要と供給

一橋大学 経済研究所 教授 阿部修人

マクロ経済の価格であるインフレやデフレが変化するとき、マクロの需要と供給が変化していると考えられます。近年のマクロの需給はどうなっているのでしょうか？人々の生活に密接にかかわる物価の変化要因を、個々の商品取引データから探る近年の研究成果を紹介します。

ナノテクノロジーが拓く未来医療

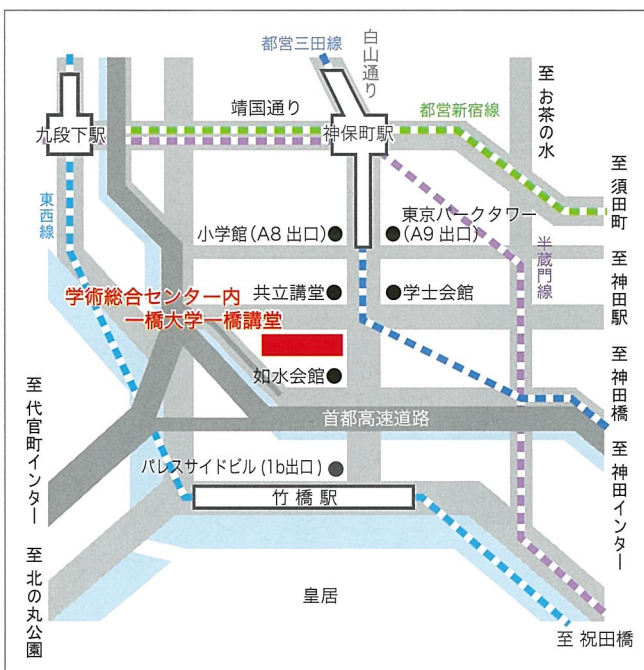
—体内病院の実現を目指して—

東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所 教授

西山伸宏

ナノテクノロジーを基盤とする薬物送達システムは、がんをはじめとする様々な難病に対して、効き目が高く、副作用のない治療を実現する革新的技術として注目を集めている。本講演では、体内で病気の部分を見つけ、そこだけに薬を作用させることができるナノマシンについて紹介する。

会場案内



- 一橋講堂：学術総合センター内。如水会館の隣の建物
- 半蔵門線・三田線・新宿線「神保町駅」A9出口徒歩4分
- ※A8出口は近隣ビルの工事のため閉鎖中
- 東西線「竹橋駅」1b出口徒歩4分

FAX用参加申込書 (送付先:045-924-5973)

第11回 四大学連合文化講演会参加申込書

氏名(フリガナ) _____ 年齢(歳) _____

所属先 _____

役 職 _____

ご住所 〒 _____

電話番号 _____

FAX _____

E-mail _____

お申込のきっかけ(番号に○を付けてください)

- ① 講演会のホームページを見て
- ② 日本経済新聞の記事・広告
- ③ チラシ・ポスターを見て
- ④ 大学からの案内(大学名等: _____)
- ⑤ その他(_____)

※お申込みいただいた個人情報は、本件以外の目的で使用することはありません。